

シラバス 自動車整備科 二級自動車整備士 コース

講義名	＜学科＞ 一年次後期 電装品構造1				
概要と目的	国家試験レベルの知識を身に付ける				
担当者	霜田 大	単位数	12 時限	区分	学科
実務経験	カーディーラー等の整備工場において自動車整備の実務を経験した教員が電装品構造1について教育を行う科目。				
講義対象	一年生	時期	9月下旬～3月		
使用教材	三級ガソリン、単体部品、プリント				
到達目標	三級レベルのエンジン電装品の理解				
成績評価	期末試験・出欠点・平常点 A評価が全体の25%、B評価が45%、C評価が30%を基準とする。				
授業計画					
1	点火装置 概要、点火の基礎 (P108)				
2	点火装置 点火装置の基礎 (P108～110)				
3	点火装置 ダイレクト・イグニッション (P110～111)				
4	点火装置 スパーク・プラグ概要と熱価 (P111～112)				
5	点火装置 スパーク・プラグ熱価と種類 (P111～112)				
6	点火装置 整備 (P113～114)				
7	充電装置 概要、構造 (P101～103)				
8	充電装置 発電の原理、整流の原理 (P103～104)				
伝達事項等					
校長	所 属		授業資格	実務経験	
	学科長	担当者	学科実習 あり	あり	

シラバス 自動車整備科 二級自動車整備士 コース

講義名	<学科> 一年次後期 電装品構造1			
概要と目的				
担当者		単位数		区分
講義対象		時期		
使用教材				
到達目標				
成績評価				
授業計画				
9	充電装置 整流の原理(P104~105)			
10	充電装置 回路の作動(P106~107)			
11	総まとめ プリント			
12	期末試験			
伝達事項等				
校長	所 属			
	学科長	担当者		

シラバス 自動車整備 科 二級自動車整備士 コース

講義名	＜学科＞ 一年次後期 電装品構造2				
概要と目的	国家試験レベルの知識を身に付ける				
担当者	花岡 大輔	単位数	12 時限	区分	学科
実務経験	カーディーラー等の整備工場において自動車整備の実務を経験した教員が電装品構造2について教育を行う科目。				
講義対象	一年生	時期	9月下旬～3月		
使用教材	三級シャシ				
到達目標	三級レベルのシャシ電装品の理解				
成績評価	期末試験・出欠点・平常点 A評価が全体の25%、B評価が45%、C評価が30%を基準とする。				
授業計画					
1 時限	灯火装置 概要、バルブ (P187～190)				
2 時限	灯火装置 灯火回路 (P190～193)				
3 時限	速度表示装置、ヒューズ、整備 (P193～197)				
4 時限	計器 概要、スピード・メータ (P198～200)				
5 時限	計器 タコメータ、水温計 (P200～203)				
6 時限	計器 ウォーニング・ランプ、整備				
7 時限	ホーン・ワイパ 概要、作動 (P204～209)				
8 時限	ホーン・ワイパ 作動、整備 (P204～209)				
伝達事項等					
校長	所 属		授業資格	実務経験	
	学科長	担当者	学科実習 あり	あり	

シラバス 自動車整備科 二級自動車整備士 コース

講義名	<学科> 一年次後期 電装品構造2				
概要と目的					
担当者		単位数		区分	
講義対象		時期			
使用教材					
到達目標					
成績評価					
授業計画					
9時限	暖冷房装置 概要、構造(P210～211)				
10時限	暖冷房装置 冷凍サイクル				
11時限	電気装置の配線(P214～215)、まとめ(プリント)				
12時限	期末試験				
伝達事項等					
校長	所 属				
	学科長	担当者			